

今月の地元企業



星工業株式会社

- 創業…大正10年
- 所在地…湊2丁目1-40
- 主な業務内容…

スポーク・ニップル、針材用調質高炭素鋼線、溶接用ワイヤーの製造



高校生がレポート!!



地元企業を紹介!

問合先 まちの活性課 (☎469-3131)

市内の地元企業を、地元の高校生が訪問して紹介します。今回紹介する星工業株式会社は、なんと自転車・オートバイのスポークを国内で唯一生産している会社です!



レポートしてくれるのは、府立佐野高等学校 3年の立住 空さん(左)と竹中聡馬さん(右)です。

Q 星工業さんが企業として大切にされていることは何ですか?

A 「SECQDD」を大切にしています。Sは安全(Safety)、Eは環境(Environment)、Qは品質(Quality)、Cは価格(Cost)、Dは納期対応(Delivery)、Dは開発(Development)です。この順番が特に大切なのです。つまり、私たちは何よりも安全を一番に考えているのです。

Q 経営理念に「地域に貢献する」とあるのですが、実際には何をされているのですか?

A 地元の人を雇用し、雇われた従業員を守ることが貢献と考えて、雇用しています。また65歳以上の方々も、まだ働きたいと言え



▲お話をうかがった社長 岡 芳治さん

ば働ける職場環境づくりを心がけています。実際に高齢者雇用優良事務所として表彰されました。

Q 御社は国内で唯一自転車・バイクのスポークを製造していらっしゃいますが、スポークを国内でつくり続ける理由は何ですか?

A スポークは海外に押されている分野ですが、自転車などにはなくてはならない部品で常に補修としての需要があります。また、試作品のスポークなども国内でつくることが、きめ細かく迅速な対応ができ、利便性が高く、必要とされることが多いため、国内で作られています。

Q これまで、実際一番大変だった出来事は何ですか?

A 社会の景気、近年ではリーマンショックやバブル崩壊の際に、会社を存続させるためといえ、従業員を減らさざるを得なかったことがつらく大変だったことです。

Q では、逆に、この仕事をしていて、嬉しかったとき、誇りに思っ

た出来事は何ですか?

A スポークの話ですと、お客様が困っていた時に、みんなで力を合わせて、そのお客様にあわせてスポークをつくり、喜んでもらったことです。また、展示会などで、「スポークと言えば星さんですよ」と認知されていることを実感する時です。

Q これから取り組んでいきたい新しい展開は何ですか?

A 既存製品の改良、新製品の開発をしたいです。自転車に関して世界に目を向けるとヨーロッパが一步進んでいるので、それに負けない品質のスポークを作りたいです。

Q 会社としての夢は何ですか?

A あと4年で創業100周年を迎えるのですが、これから先150年、200年と存続していくことです。存続できることは、企業として、社会に必要とされていることと考えるからです。

Q 最後に、私たちのような未来の社会人にメッセージをいただけますか。

A 「萬事入精(ばんじにつせい)」という言葉の通り、何事に対しても誠心誠意尽くし一生懸命に生きる人に



なってください。また、自分の人生だから、決して人のせいにはせず、何事にも挑戦してぶつかってください。そして何よりも楽しく生きてください!



「インタビュー」をしての感想

■立住 空さん
企業の社長さんと話す機会などなかなかないので、大きな刺激をいただきました。大変良い経験になりました。泉佐野には私たちが知らない魅力がたくさんあるのだなと改めて思いましたし、同時に、その魅力をもっと見つけて、発信していきたいです。

「竹中聡馬さん」

泉佐野の高校に通っていますが、泉佐野に古くからおしゃれな建物の会社があることも、その会社が国内オンリーワンの企業であることも全く知りませんでした。その会社が地元で貢献しながらより良い製品づくりをしていることと、社長さんがとても丁寧で親切に対応してくださったことに感銘を受けました。